

平成 26 (2014) 年度事業計画 (案)

1. 学術講演会の開催

第 107 回大会

会 期:4 月 10 日(木)－13 日(日)

会 場:パシフィコ横浜 会議センター

大会長:福土政広(首都大学東京)

内 容:口頭発表、CyPos、特別講演、教育講演、シンポジウム、実機展示 等

第 108 回大会 The 7th KOREA-JAPAN Joint Meeting on Medical Physics として開催

会 期:9 月 25 日(木)－27 日(土)

会 場:BEXCO(韓国・釜山)

大会長:遠藤 真広(SAGA HIMAT)

内 容:一般演題発表(口頭・ポスター)シンポジウム、教育講演 等

2. サマーセミナー

会 期:9 月 4 日(木)－6 日(土)

会 場:グリーンピアせとうち(広島・呉)

3. 市民公開講座

秋季に東京地区で開催予定。

4. 学術出版物の刊行

「医学物理」(34 巻 1 号－4 号)

Supplement 34-1 (第 107 回大会 報文集)

Supplement 34-2 (第 107 回大会 教育講演資料)

必要に応じて、ガイドライン等を Supplement として刊行

“Radiological Physics and Technology”(Vol.7, No.2、Vol.8, No.1)

日本放射線技術学会と共同刊行

Medical Physics World 配布(オンライン)

5. 委員会活動

- | | | | |
|-------|----------|-------|----------------------|
| 1. 計測 | 4. 防護 | 7. 広報 | 10. 医学物理教科書編集 ad hoc |
| 2. 教育 | 5. 国際交流 | 8. 用語 | 11. 科研費対策 ad hoc |
| 3. 編集 | 6. QA/QC | 9. 総務 | 12. 倫理審査(本年度新設) |

6. 研究課題援助

継続1件、新規1件を採択予定。

7. 研究成果報告奨励

AOCMP における研究成果報告に対して、選考の上補助する。

8. 日韓大会開催援助

同大会参加を促進するため参加旅費援助を行う。

9. 対外活動

IOMP、AFOMP の活動への参画

医学物理士認定機構、放射線治療品質管理機構、日本ラジオロジー協会、乳がん検診精度管理中央機構、
日本放射線研究連合の活動への参画

日本医療画像システム工業会、医用原子力研究技術振興財団へ委員派遣

10. 公益社団法人への移行を申請する。

11. 社員総会・理事会の開催

社員総会を4月に開催する。理事会を開催する(5回)

12. 名誉会員の推薦

13. 共催および後援

他学会・団体の開催する研究会・セミナー等について、会員へ裨益するものについて、依頼により共催または後援する。